

～ふくしまの未来を切り拓く人づくりのための魅力ある県立高等学校を目指して～

# 県立高等学校改革後期実施計画（令和6年度～令和10年度）の概要

令和4年1月 福島県教育委員会

福島県教育委員会では、福島県学校教育審議会の答申を踏まえて、令和元（平成31）年度～令和10年度の10年間の県立高等学校の在り方を示した県立高等学校改革基本計画を平成30年5月に策定するとともに、前半5年間の具体的な計画である県立高等学校改革前期実施計画（令和元（平成31）年度～令和5年度）を策定し、取り組んでいるところです。この度、後半5年間の県立高等学校改革の具体的な方向性を示す**県立高等学校改革後期実施計画**を策定しました。

**県立高等学校改革基本計画** 2019年度～2028年度  
（令和元（平成31）年度～令和10年度） 平成30年5月18日策定

**県立高等学校改革前期実施計画**  
2019年度～2023年度  
（令和元（平成31）年度～令和5年度）

**県立高等学校改革後期実施計画**  
令和6年度～令和10年度（今回策定）

## 1 県立高等学校改革前期実施計画の進捗

令和2年度には分校2校の募集を停止し、3校を1学年1学級規模の本校としました。また、令和3年度は統合校2校が開校し、さらに令和4年度は10校を5校に、令和5年度には11校を6校に再編整備し、計画期間内に県立高校25校を13校に再編整備します。

### 前期実施計画における再編整備等

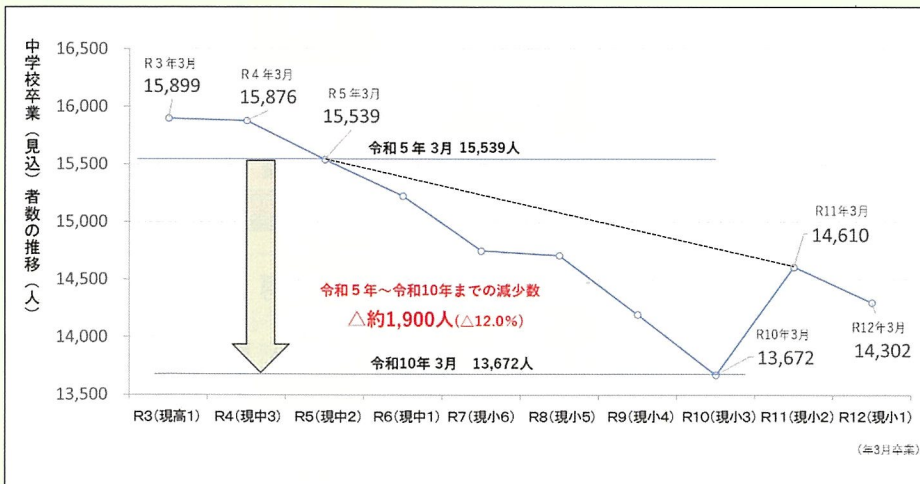
学校名	実施年度	統合校名/再編等の方向性 (学科・学級数)
安積・御館校	R2	募集停止
修明・鯉川校	R2	
川俣	R2	1学級本校化
猪苗代	R2	
只見	R2	
喜多方	R3	喜多方 普通・5
喜多方東		
小名浜	R3	小名浜海星 普通・1 商業・1 水産・3
いわき海星		

学校名	実施年度	統合校名/再編等の方向性 (学科・学級数)
須賀川	R4	須賀川創英館 普通・6
長沼		
大沼	R4	会津西陵 普通・4
坂下		
湯本	R4	いわき湯本 普通・6
遠野		
相馬東	R4	相馬総合 総合・5
新地		
保原（定時制）	R4	ふくしま新世 普通・1
福島中央		

学校名	実施年度	統合校名/再編等の方向性 (学科・学級数)
梁川	R5	伊達 普通・6
保原		
二本松工業	R5	二本松実業 工業・3、家庭・1
安達東		
白河実業	R5	白河実業 工業・5、商業・1
塙工業		
修明	R5	農業科の集約 文理・1、農業・3、商業・1
耶麻農業	R5	会津農林 農業・4
会津農林		
田島	R5	南会津 総合・3
南会津		

## 2 さらなる少子化の進行

令和12年3月までの中学校卒業見込者数の推移（全県） 令和3年5月1日現在



- 令和10年3月の福島県の中学校卒業見込者は、少子化の進行により、令和5年3月と比べて約1,900人減少する見込みです。
- 前期実施計画期間では44学級を削減しますが、後期実施計画期間においては、令和11年度の一時的な生徒増を見据えた上でも、さらに36学級程度削減し定員の適正化を図ることが必要です。
- これは、1学年当たり4学級規模の学校、9校分の削減に相当しますが、8校を4校とする再編整備の他に、全県的な学級数の削減を行うことで対応します。

〈参考〉本県の小・中学校数の状況  
(H23) → (R3)

小学校 489校 → 401校 88減  
中学校 239校 → 211校 28減  
義務教育学校 0校 → 6校 6増

出典：「学校基本統計（学校基本調査報告書）」